

2021年10月18日

タメニー株式会社

(証券コード: 東証マザーズ 6181)

AIを活用したマッチングシステムで地方自治体の少子化対策を支援 福井県の登録会員数が1,000名を突破！

タメニー株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:佐藤茂、証券コード:東証マザーズ 6181)は、福井県および同県市町による「ふくい結婚応援協議会」が設置する「ふくい婚活サポートセンター(愛称:ふく恋)」に地方自治体向け結婚支援システム「parms」(パームス)を提供しております。この度、登録会員数が1,000名を突破しましたのでお知らせいたします。

■福井県の婚活をサポート

現在、各地方自治体においては、「少子化社会対策大綱」(2020年5月29日に第4次の閣議決定)、及び「ニッポン一億総活躍プラン」(2016年6月2日閣議決定)に基づき、実効性のある少子化対策として結婚に向けた活動支援や結婚に伴う新生活支援など先進的な取り組みを進めています。また2020年12月には、内閣府がAIやビッグデータを活用した自治体の婚活事業を支援する方針を打ち出しました。

こうしたなか、福井県においても2020年11月に福井県および同県市町による「ふくい結婚応援協議会」が設置する「ふくい婚活サポートセンター(愛称:ふく恋)」を開設しました。マッチングシステムを用いた新たな結婚支援策を開始するにあたり、当社独自開発のAIを活用した結婚支援システム「parms」を導入していただいております。

今回登録会員数1,000名突破にあたり、福井県地域戦略部県民活躍課のご担当者様からも、「本システムは、場所や時間にとらわれずご自身のペースで活動できることが、たくさんの方にご登録いただいている理由ではないかと思う。登録者が増えることで出会いの機会・可能性も広がっていく。素敵なお縁を探している方は、ツールの1つとしてぜひこのマッチングシステムも候補に入れていただきたい。今後も、県内の市町や結婚支援を行う皆さんとともに、オールふくい体制で福井県において結婚を希望される方を応援していく」とコメントをいただいております。

当社では、こうしたコメントも励みに、今後も地方自治体の少子化対策事業を支援すべく、様々な取り組みを推進していきます。

■「parms」について

「parms」は、タメニーが地方自治体向けに開発・提供している結婚支援システムの名称です。結婚支援事業に必要な、会員登録、会員管理、お相手とのマッチングなどの基本機能だけでなく、利用者(結婚を望む男女)の活動をサポートする機能や、事業運営側のスタッフの業務を効率化する機能等を網羅的に兼ね備えています。



parms
Partner Matching System

以上

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

タメニー株式会社 広報担当:平田

TEL:03-5759-2700 FAX:03-5759-2701 Mail:public@tameny.jp